

字幕付きCMに関する 設備上の対応状況について

～字幕付きCMへの対応状況に関するアンケート調査 集計概要～

2014年5月23日

一般社団法人日本民間放送連盟

調査概要

■調査目的

民放連・営業委員会は、テレビ各社の字幕付きCMに関する設備上の対応状況を把握するため、アンケート調査を実施した。今後、本調査結果を踏まえて、営業委員会でさらに検討を進め、会員各社に必要な情報提供を行う。

なお、この調査はあくまでもテレビ各社の「設備の対応状況」を把握するために実施したものであり、必要となる作業や人員など、実際の運行面については考慮していない。

■調査対象

民放連加盟のテレビ社(138社)を対象とし、全社から回答を得た。内訳は、在京テレビ5社、系列各社109社、独立局13社、BSデジタル放送10社、マルチメディア放送1社。

■調査期間

2014年3月28日～4月18日

～字幕放送システムの現状～

制作

納品・登録

送出

視聴



運用例①
完パケに字幕重畳し納品

字幕制作



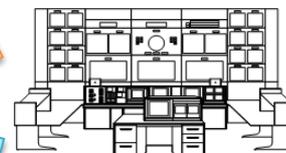
字幕データ

運用例②
字幕は別納品

番組サーバ



字幕サーバ



マスター



送信所

ご家庭



テレビ

テレビの機能で
字幕を映像の上に描画

広告主

広告会社

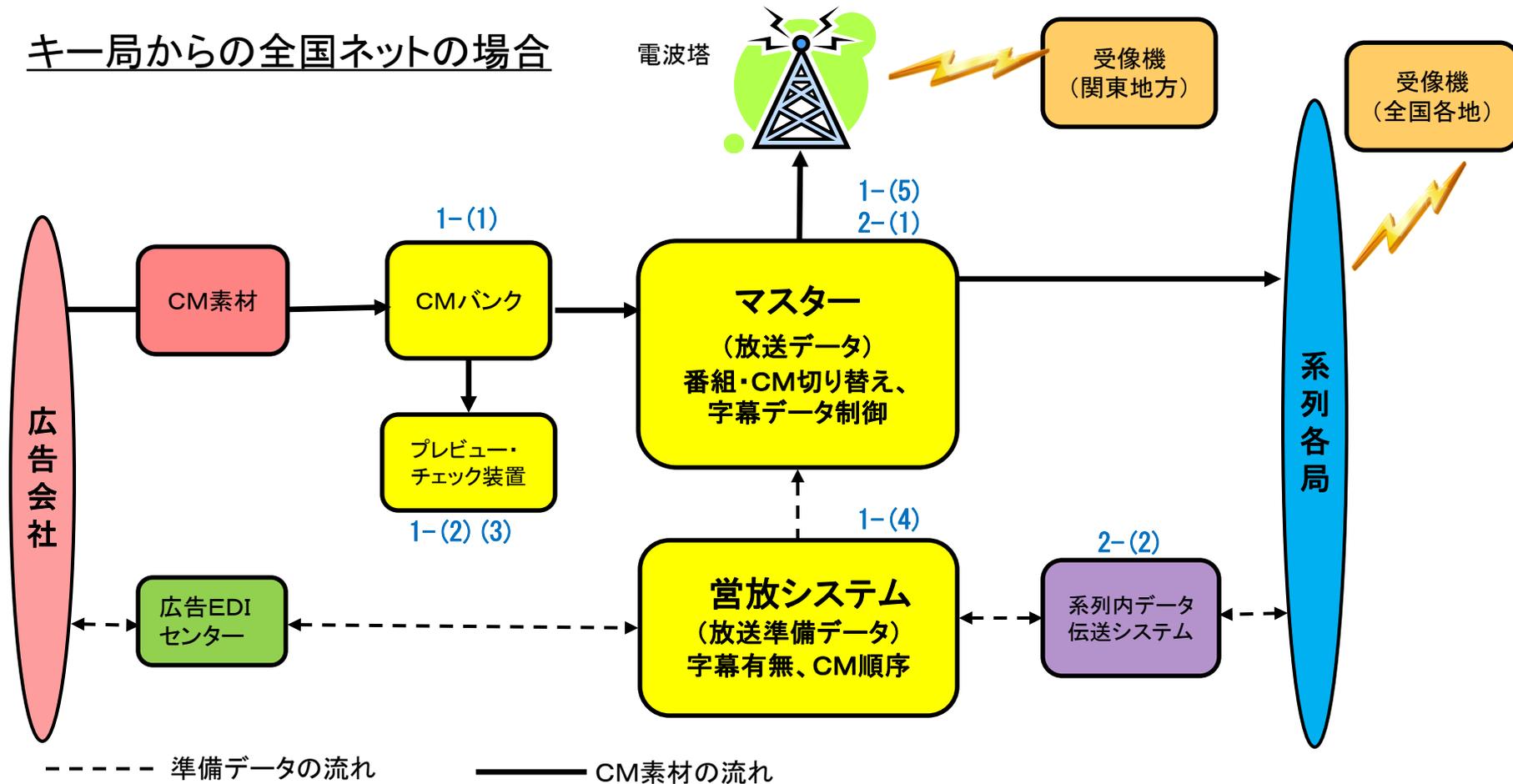
CM制作会社

CM素材
(字幕データ付)

CMバンク

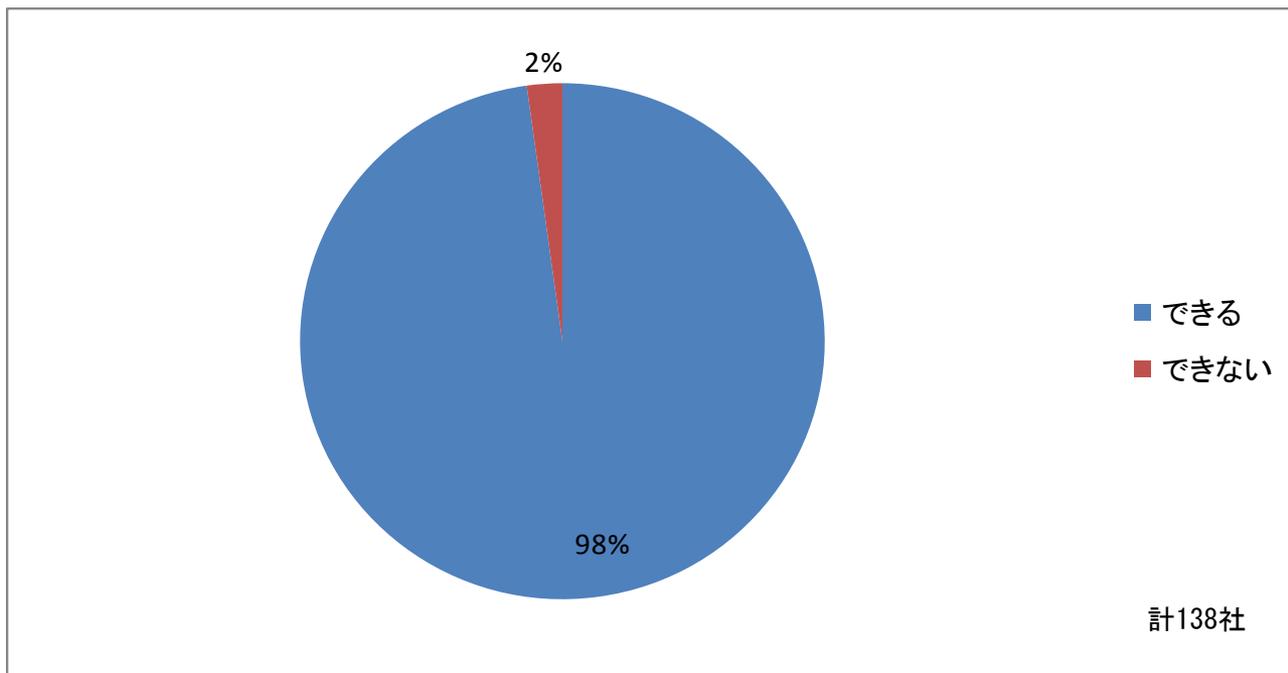
字幕付きCMの送出に関連する 機器・システム(例)

キー局からの全国ネットの場合



1. 主にローカルCMを放送する際の設備対応

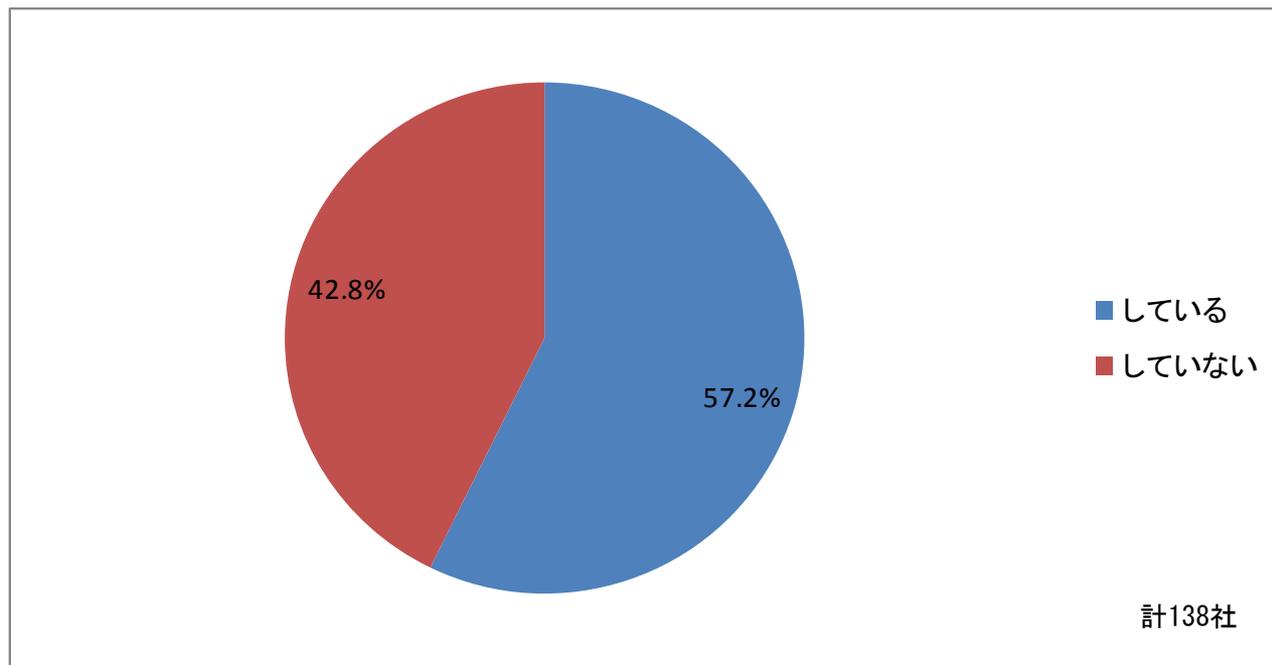
(1) CMバンクについて（CM素材のファイリング）



- 「CMバンク」とは、テレビ社に搬入されたCM素材を収録（ファイリング）し、一元的に管理する設備のこと。
- 字幕付きCMを「ローカルCM」として放送するためには、CMを字幕信号込みでCMバンクにファイリングする必要がある。

1. 主にローカルCMを放送する際の設備対応

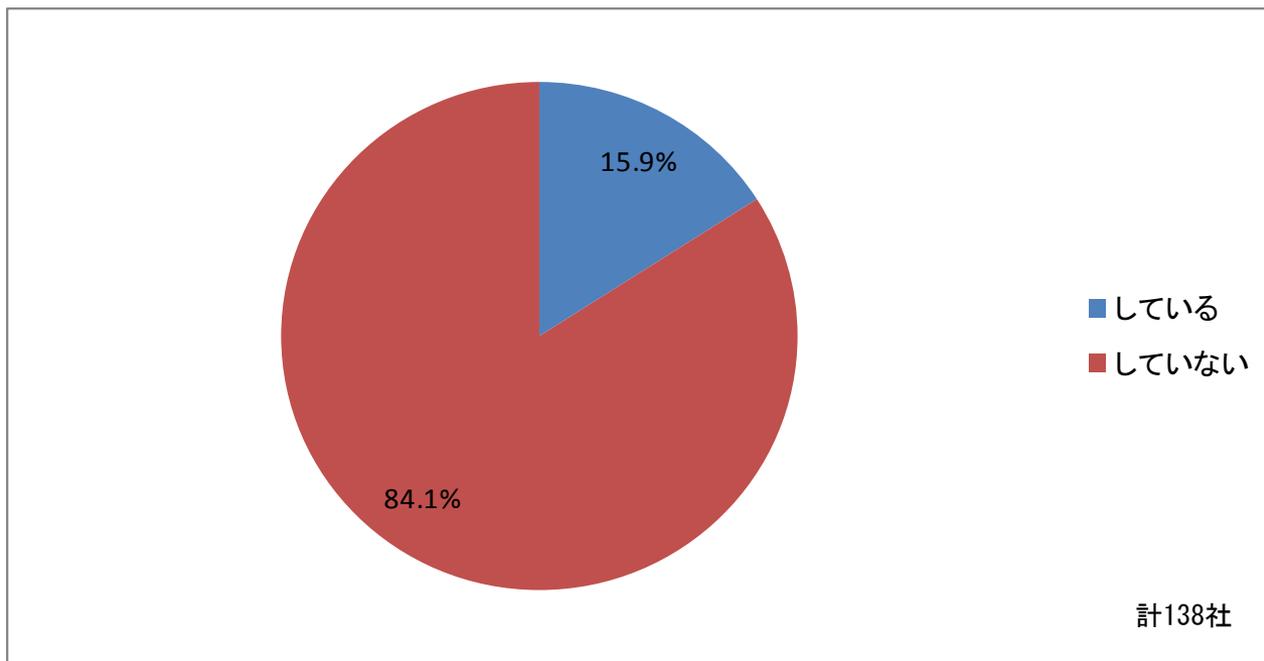
(2) 字幕プレビュー装置の導入状況



- 「字幕プレビュー装置」とは、CM字幕信号（ビデオ信号に重畳して伝送される補助データ）をモニターする装置のこと。
- 字幕付きCM素材が搬入された際、字幕の内容を事前確認するために使用する。

1. 主にローカルCMを放送する際の設備対応

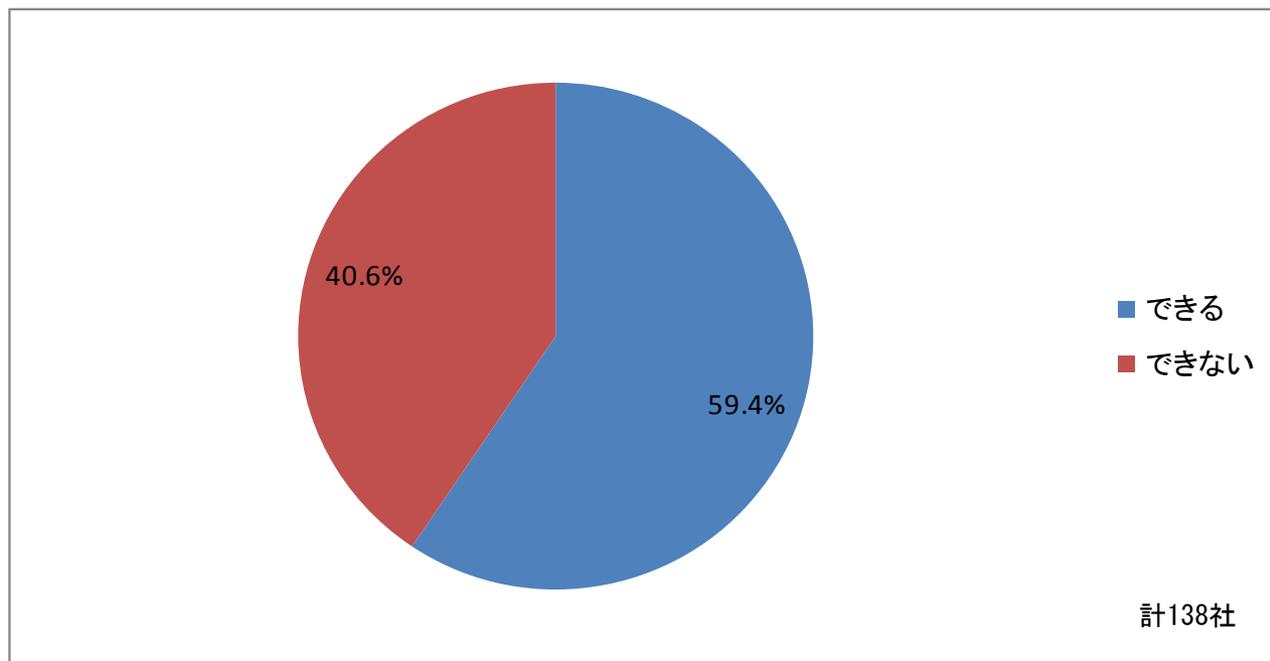
(3) 字幕信号チェック装置の導入状況



- 「字幕信号チェック装置」とは、CM字幕信号の規格との整合性を機械的にチェックする装置のこと。
- CM字幕信号が規格に適合しているか事前確認するために使用する。

1. 主にローカルCMを放送する際の設備対応

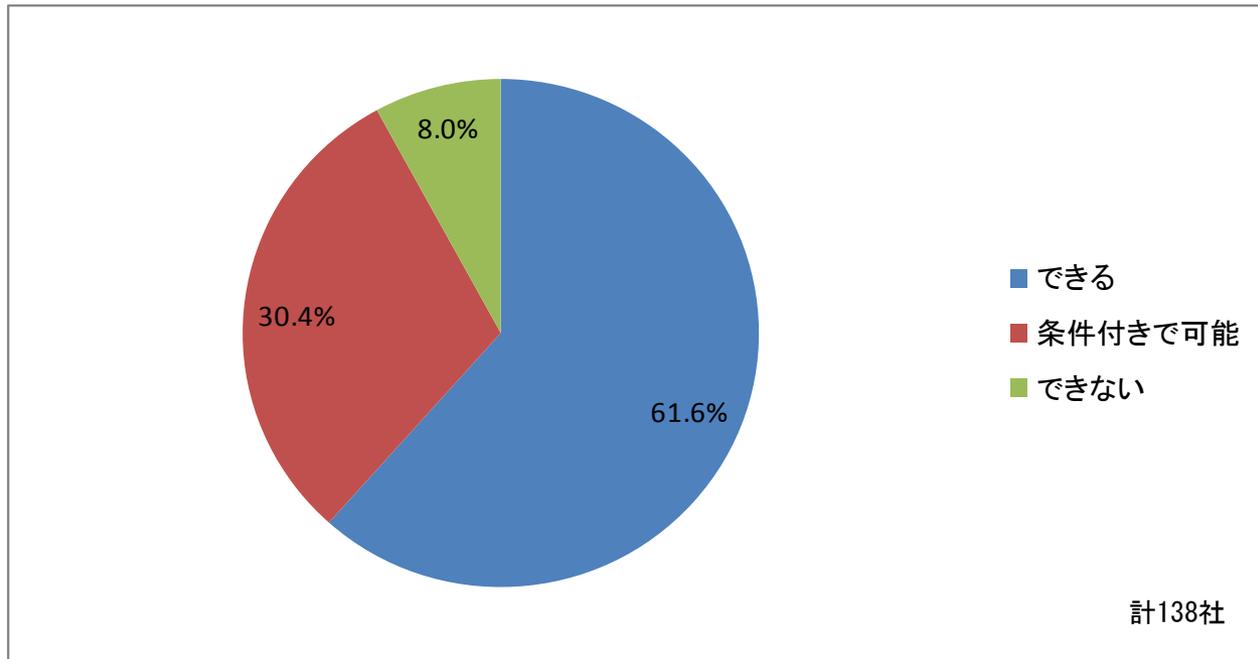
(4) 営放システムについて（CMの素材情報に「字幕有無の識別」を登録できるか）



- 「営放システム」とは、営業（CM）や編成（番組）の情報（放送準備データ）を一元管理するシステムのこと。
- 営放システムに、CMの素材情報として「字幕有無の識別」を登録できない場合、自動送出することができないため、手作業で対応する必要がある。

1. 主にローカルCMを放送する際の設備対応

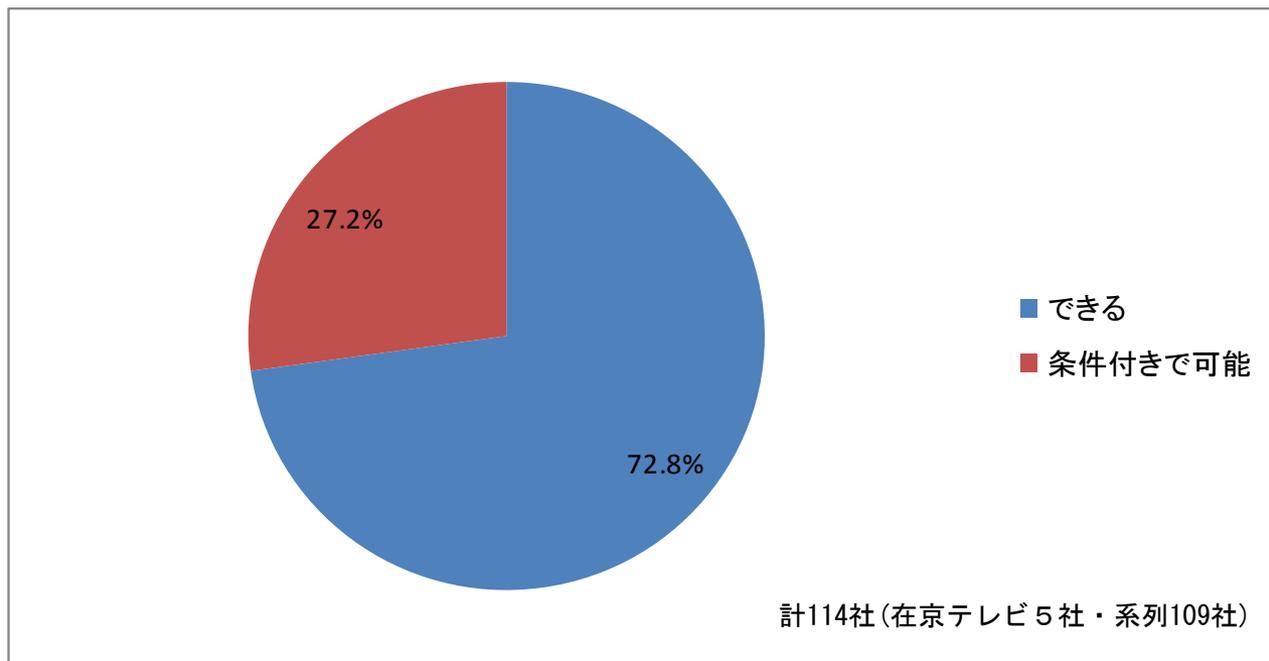
(5) マスターについて（字幕付きCMを「ローカルCM」として送出できるか）



- 「マスター」とは、番組・CMなどの切り替えや送り出し、調整、監視などを行う、放送の基幹システムのこと。放送はすべてマスターを経由してから、電波として送出される。
- 「条件付きで可能」回答している社の主な理由は、「字幕番組内のみ、字幕付きCMの放送が可能」などである。この場合、マスターを改修しなければ「字幕なしの番組」内で字幕付きCMを送出できない。

2. ネットCMを放送する際の設備対応状況

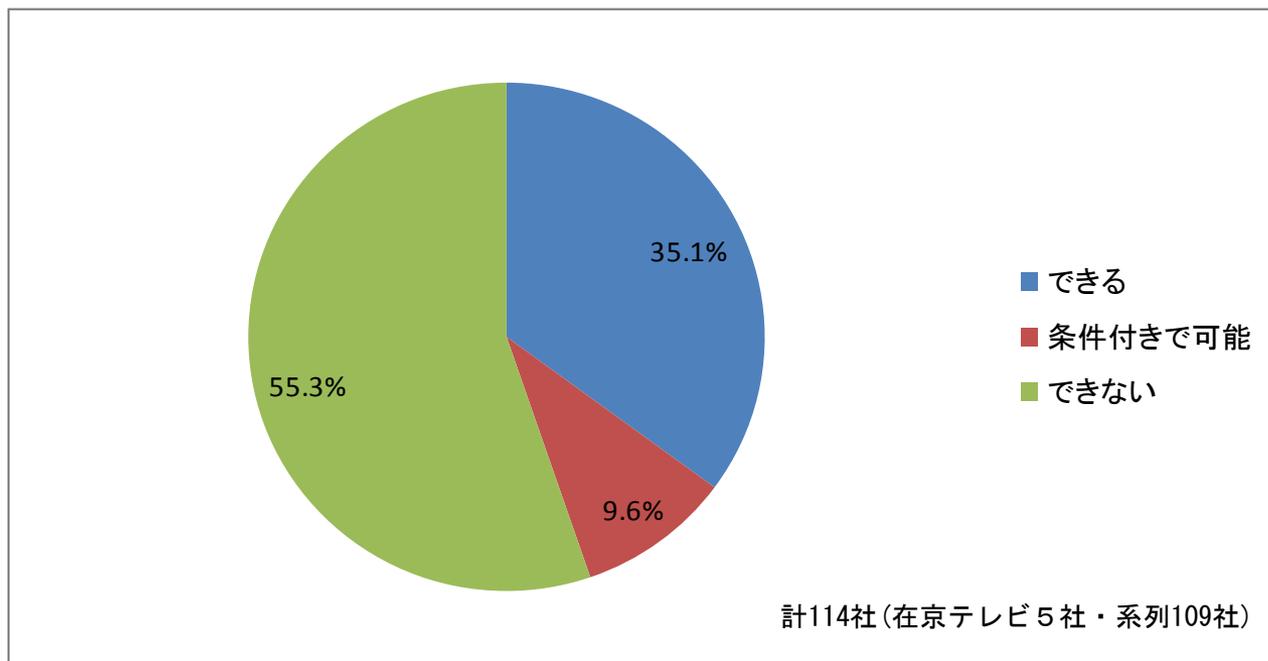
(1) マスターについて（字幕付きCMをネットで受け、自社で放送することは可能か）



- 「条件付きで可能」回答している社の主な理由は、「字幕番組内のみ、字幕付きCMの放送が可能」などである。

2. ネットCMを放送する際の設備対応状況

(2) 系列内データ伝送システムについて（営放システムと系列内データ伝送システムの間で、CM素材の「字幕有無の識別」を送受信できるか）



- 「系列内データ伝送システム」とは、ネットCMの放送準備および放送確認のために必要な情報（データ）を送送する系列間のシステムのこと。
- 「条件付きで可能」回答している社の主な理由は「情報を受信することはできるが、送信することはできない」などである。
- 系列内データ伝送システムで、発局から「字幕有無の識別」情報を伝送できなければ、受け局で「字幕付きCM」であることを把握することができない。また、受け局で情報を受信できない場合も同様。

3. 全体の傾向

- (1) すべての設備で対応可能と回答したテレビ社は、現状では9社にとどまる。
 - 在京テレビ5社・系列109社の計114社のうち5社
 - 独立局13社・BSデジタル放送10社・マルチメディア放送1社の計24社うち4社
- (2) ネットCMについては、「条件付き」ではあるが、在京テレビ5社・系列109社のすべてが対応可能と回答している。
- (3) 設備対応の予定時期は、いずれの項目も「未定」との回答が最も多い。特に大きな傾向は見られないが、2016年頃～2021年頃に設備対応を検討しているテレビ社が多いと思われる。